

小学校算数科の授業における主体的に学びに取り組む児童の育成

—児童同士で協働する「学び合いタイム」と学びを自己選択する「のびのびタイム」を生かした自己調整学習を通して—

特別研修員 算数 熊王 峻祐 (小学校教諭)

児童の実態

難しい問題になると、解決への見通しがもてなかったり、一人で解決することに固執したりして、問題の解決を諦める児童が見られる。

国・県の方針

教師が「～させる」授業から、児童が「～する」授業を実現する。
また、授業では自己決定、対話・交流、試行錯誤の場面を取り入れる。

手立て① 単元計画の工夫 「学び合いタイム」と「のびのびタイム」



話し合いを通じて本時のねらいに迫る授業「学び合いタイム」と自己課題の追究を通じて本時のねらいに迫る「のびのびタイム」で計画をする。

第4時で、複合図形の体積の求め方を考えるときに
話し合いを通じて本時のねらいに迫りたい…



学び合いタイム



第6時で、単元全体の学習内容を確認するときに
自己課題の追究を通じて本時のねらいに迫りたい…



のびのびタイム

学び合いタイム	のびのびタイム	学び合いタイム	学び合いタイム	のびのびタイム	のびのびタイム
四角柱や三角柱の体積の求め方を話し合う	自己課題を追究する	円柱の体積の求め方を話し合う	複合図形の体積の求め方を話し合う	自己課題を追究する	自己課題を追究する

実践例 6年 立体の体積 計6時間

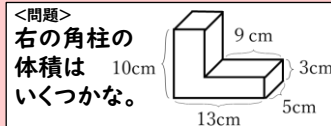


学び合いタイム

実践例 「立体の体積」第4時
複合図形を「底面積×高さ」で求めることができる

- ◆問題提示・めあての設定 (5分)
- ◆見通し・問題を考える視点の共有 (5分)

【問題を考える視点】
底面積×高さで
求められるのかな？



- ◆協働的な問題解決・学び合い (25分)
- ◆全体共有 (5分)



こっちの方が
簡単に解けるよ！
ここを…



この部分を底面積として
考えました。なぜかと言うと…

- ◆振り返り (5分)



角柱を倒すことで、底面が捉えられました。底面積×高さで求めると便利だなと思いました。のびのびタイムでもう一度確認したいです。

学び合いタイムで
得た自身の課題を
のびのびタイムで
解決したい！

相互に
効果的に
作用！

のびのびタイムで
身に付けた自信を
学び合いタイムで
生かしたい！



のびのびタイム

実践例 「立体の体積」第6時
いろいろな柱体の体積を求められるようになる

- ◆本時のめあての共有 (5分)

めあて
角柱や円柱、複雑な立体の体積を求められるようになろう

- ◆My課題の設定 (5分)

※「My課題」は、単位時間に行う、児童の選択した学習課題です。

My課題

(例) 角柱の問題を解けるようにする。
(例) 友達とホワイトボードで問題を出し合う。



- ◆My課題の解決に向けた試行錯誤 (30分)

ここを
底面とみれば…

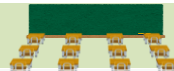


- ◆振り返り (5分)

みんなで問題を出し合ったことで、いろいろな
角柱の体積を正確に求められるようになりました。算数への自信ができました。



手立て② 学習形態や学習環境の工夫



児童が教室内を自由に移動し、自らの希望に沿って個やペア、集団など学習形態を選択できるようにする。
また、学習環境 (机の配置や学習用具の準備など) については、児童の要望を反映する。

クラス全員が
学びやすい環境を
みんなで
作ってこう！



一人でも
みんなでもOK！

学習形態の工夫

個やグループでの自由な
学習方法の選択

みんなで
話し合って決めた…



私たちの
学習の場！

学習環境の工夫

児童の希望を反映した
机や学習用具の配置

成果

○児童アンケートから、100%の児童が「学び合いタイム」と「のびのびタイム」で、主体的に学びに取り組むことができている」と回答しており、児童自身が主体的に学ぶことができる手立てだと実感している。また、児童が教室内を自由に移動し、自らの希望に沿って学び方に変えられるようにしたことで、友達と協力して考える姿が多く見られた。

課題

●「のびのびタイム」の学習課題の設定を児童に委ねた結果、一部の児童が達成できなかった。また、学び合いの場面では、特定の児童のみが交流し、クラス全体での問題解決が滞る場面があった。児童一人一人をよく見取り、個別の支援や対話を促進する手立てを用意する必要性を感じた。